

## 1. 研究課題名

川崎病ハイリスク症例に対する不応予測スコアの検討

## 2. 試料・情報

### (1) 利用目的

川崎病において、Kobayashi スコア(KS)5点以上の患者様に対しては、標準治療の免疫グロブリン静注療法(IVIG)+アスピリンにプレドニゾロン(PSL)を併用することで冠動脈病変発症率が低下することが報告されています。しかし、初回のIVIG不応は冠動脈発症率と関連があり、早期予測の必要性が高いです。本研究では、IVIG不応予測として補完的なスコアを作成することを目的とします。

研究期間は承認日から2026年12月までです。

### (2) 利用項目、提供方法

本研究は、2014年4月から2025年3月の間に、当院で川崎病と診断され治療を受けられた方の【診療記録】を利用して行います。利用する情報は、入院経過、検査結果、合併症などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

### (3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター小児科 奥田優平（研究責任者）

### (4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

## 3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

## 4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当:【小児科】 奥田優平